

心理学研究科

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

心理学研究科は、次に定める資質を身につけた者に、学士の学位を授与します。

<博士前期課程>

1. 幅広く深い心理学や情報科学の専門知識・技能、研究法や分析手法といった研究能力を身につけている。
2. 実際の場面で心理学的もしくは情報処理に関する様々な専門知識や技術を用いて問題解決が出来る高度な専門性を必要とする職業を担う能力を身につけている。
3. 豊かな人間性と高度な倫理性とをもって自らの研究を遂行する能力を身につけている。

<博士後期課程>

1. 心理学における高度な専門的知識を有するだけでなく、心理学の先端的な研究方法と対応スキルを持ち、実践することができる。
2. 幅広い観点から、心理学研究の発展に寄与するような教育研究に携わることができる。
3. 心理学及び関連領域において幅広く貢献する高度心理専門職業人の育成に資する人材の養成に携わることができる。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成・実施方針)

心理学研究科では、次に示す方針に従い、教育課程を編成します。

<博士前期課程:臨床心理学コース>

1. 臨床心理学コースでは、心理臨床の専門的知識・技能を用いて心理的問題に関わり援助するための高度専門職養成、および臨床心理学の研究者として必要な資質の育成をめざして、国家資格である公認心理師の養成カリキュラムと、財団法人日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士」第1種指定大学院の条件を満たす実践的カリキュラムを構成している。

<博士前期課程:生涯発達・生涯教育心理学コース>

2. 生涯発達・生涯教育心理学コースでは、高度な専門職業人、ならびに知識基盤社会を支えるための専門的な発達心理学や教育心理学、認知心理学・脳科学の知識を持った教養人及び研究者に必要な資質の育成をめざし、さらに「公認心理師」「臨床発達心理士」「学校心理士」の受験資格が得られるようにカリキュラムを構成している。

<博士前期課程:社会・犯罪心理学コース>

3. 社会・犯罪心理学コースでは、先見性や創造性に富み、知識基盤社会において中心的役割をはたす指導的人材の育成、および社会心理学、犯罪心理学の知識を持った教養人、ならびに研究者として必要な資質の養成をめざして、各学問領域の専門的知識を習得するためのカリキュラムを構成している。

<博士前期課程:人工知能・認知科学コース>

4. 人工知能・認知科学コースでは、人工知能分野と認知科学分野の両面でカリキュラムを構成することで、人工知能に関する知識や高い実務能力と、人間の知能や脳の働きに関する深い知識の両面を備え、包括総合的な能力を有する人材を育成する。人工知能領域では画像・映像メディア、言語メディア、機械学習に関わる科目、認知科学領域では人間の思考の分析や身体制御に関わる科目を開設し、情報科学、認知科学に関する知識とスキルを幅広く学ぶ。

<博士後期課程>

1. 特別演習科目において博士論文の作成を指導する中で、高度な専門的知識を用いて現代社会における心理学的な問題を発見し、科学的な方法によって解決できる資質を身につける。
2. 特別研究科目において自身の専門領域とともに関連領域の理論枠組みや研究法を学ぶことを通じて、領域横断的な研究能力を身につける。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れ方針)

心理学研究科では、本研究科の教育目的を達成するために、以下に記した志向・態度・意欲や知識・能力を持つ人を求める。

<博士前期課程>

- ① 心理学または人工知能と情報処理について強い問題意識を持ち、高度な専門知識・技能を備えた職業人をめざす人。
- ② 生涯にわたり学習しようとする意欲を持ち、多様な事象に関して社会に貢献しようとする熱意を有する人。
- ③ 専門研究者を目指し、各分野の実証的研究をふまえて、多角的・総合的視点から研究を行うのに適した資質を持つ人。

<博士後期課程>

- ① 心理学における高度な専門的知識を有するだけでなく、心理学の先端的な研究方法と対応スキルを持ち、実践することができる。
- ② 幅広い観点から、心理学研究の発展に寄与するような教育研究に携わることができる。
- ③ 心理学及び関連領域において幅広く貢献する高度心理専門職業人の育成に資する人材の育成に携わることができる。